

令和7年12月9日

チーム関係者の皆さんへ

熊本県小学生バレーボール連盟

会長 齊藤 幸一

理事長 八木田成人

コンプライアンス委員長 鳥井 昭宏

あるバレーボール大会で、応援していた保護者が、試合の補助員を務めていた別チームの子どもに対し、極めて不適切な暴言を吐く事案が発生しました。このような言動は、子どもの心を深く傷つけ、その子の将来に悪影響を及ぼす可能性があります。いかなる理由があっても、暴言や誹謗中傷は断じて許されません。さらに、この暴言を吐いた保護者のチームの品格を落とすことにもなり、チームに多大な迷惑をかけることにもなります。今後、同様の事態を防ぐため、すべてのチーム関係者は、自チームの指導や応援のあり方、言動について再度確認し、「ど真ん中に子どもがいる」という基本理念を徹底してください。子どもたちの健全な育成を守るため、強い自覚と責任をもって対応をお願いします。